

オープン カレッジ

今、あなたは起業をもくろんでいるとする。目の前には二つの道がある。一つは、英雄的な企業家のロールモデルを追いかける道。もう一つは、汎用性の高いメソッドに従って歩む道。さて、どのような企業家を目指そうか。

これら二つの道は、アントレプレナーシップ研究の大きな流れを示している。前者には、経済学者のシュムペーターが論じた、現代で言う「イノベーション」を実現する存在としての企業家像が影響している。教育の場面でも、このようなロールモデルを強調したゲ

再考・アントレプレナーシップ教育④

問いは誤っている」の流れをくみ、企業家活動の内容とプロセスを丁寧に分析することを通じて、汎用性の高い(誰にでも実践可能な)知識や技術を展開している。

どちらの道も参考にできる部分はあるけれども、重要な問いには答えてくれない。それは、「あなただからこそ歩む道は何か」という問いだ。ロールモデルはあくまで「誰かの話」

で、汎用性の高いメソッドは「誰にでも当てはまる話」だからだ。そこで今回は、アントレプレナーシップ教育にキャリアアプランの議論を組み込むことを検討したい。

まず押さえておくべき点は、アントレプレナーシップのタイプは多様だという

プレナーシップを考えるには、まず創業動機について考えてみよう。何とか生きていくための生計確立型なのか、あるいはその他の欲求を満たす機会追求型なのか。動機は経営の目標に影響するため、前者の場合は目指す経済状況の水準を、後者の場合は自分の欲求をどのように満たすかを考える必要がある。

次に、「いつ、どこで、どのように」起業するかを計画してみよう。例えば、必ずしも学生の時点や卒業後すぐに起業することこだわらなければならない、そのタイミングも自分で選択すればよい。また、独立して企業を設立するだけではなく、社内起業や副業といった形もあり得る。資金調達の有無や方法は事業の状況に応じて検討すればよい。こうしたことを踏まえれば、自ずと自分に合った起業のスタイルが見えてくるはずだ。

起業のかたちを 自分の手で

スト招聘(しょうへい)やケースの紹介が多い。後者は、ガートナーの著した論文「企業家は誰か?という



堀尾 柁人
大学 学部講師
現代マネジメント学

ほりお・まさと 専門はアントレプレナーシップ、組織論。神戸大学大学院経営学研究科博士後期課程修了。博士(経営学)。

ことだ。メディアなどでは、急成長したスタートアップ企業、社会を変革したサービスや経営者に目が行きがちである。しかしながら、実態は、経済性と社会性の両立を考えたソーシャル・アントレプレナーシップ、自身の暮らしを優先して小規模な起業をするライフスタイル・アントレプレナーシップなどさまざまなものである。

自分に合ったアントレ

私たちは、アントレプレナーシップ教育を通じて、10〜20代の若者に社会をより良いものにしてくれるのではないかと期待を寄せてきた。それがゆえに、成功と思われるモデルを学生に押し付けるような教育になりやすい。しかし、本人にとっても社会にとっても意義あるものにするためには、本人のキャリア選択を起点にして、必要とされる知識や考え方をサポートする教育が望まれるように思う。